

科目	SSP 自然科学	学年	1年 2年 3年	教科書名	
教科	SSP 基礎	類型	共通 文型 文理型 理数型	副教材等	プリント
単位数	1	履修規定	必修 選択	備考	
科目の概要	次年度の「SSP理数」の履修に向けて、自然科学の各分野における基礎・基本を学びながら、生徒自ら研究テーマを設定し、探究させる。				
科目の目標	「科学の芽」に育てるため、物理、化学の分野にわたり、実験・観察、課題研究を積極的に取り入れ、探究させる。幅広い視野と探究心を育て、自ら考え問題を解決しようとする科学的態度と科学する力を育成する。				
年 間 の 学 習 項 目					
学期	単 元		学期	単 元	
1	<p>オリエンテーション シラバスについて、実験室の使い方、実験における心得、レポートの書き方、オンラインを用いた実験映像の作成、電子黒板や iPad を用いた展開（通年）</p> <p>(物理分野) 第1次 自由落下の実験</p> <p>(化学分野) 第1次 結晶格子モデルを使って展開 イオン結晶の性質の実験</p> <p>○SSHサイエンスツアーの実施 ○各大学の公開講座及び実験</p>		2	<p>夏休みの課題研究と探究活動の発表</p> <p>(物理分野) 第2次 力学的エネルギーの実験</p> <p>(化学分野) 第2次 塩の性質 中和滴定 中和における電気伝導度と pH</p>	
			3	<p>(物理分野) 第3次 気柱共鳴の実験</p> <p>(化学分野) 第3次 酸化剤還元剤の反応 金属のイオン化傾向の演示実験</p>	

この科目の評価は、次の観点・方法で行う。

関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技能・表現	知識・理解
・自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	・自然の事物・現象の中に問題を見出し、観察・実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして問題を解決し、事実に基づいて科学的に判断する。	・観察・実験の技能を習得するとともに、自然の事物・現象を科学的に探究する方法を身に付け、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	・観察・実験などを通して自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
・レポートの提出 ・プレゼンテーションの内容 ・授業態度の観察	・授業態度の観察 ・レポートの提出	・授業態度の観察 ・プレゼンテーションの内容	・レポートの提出 ・プレゼンテーションの内容

学習のポイント／アドバイス等
積極的に観察や実験に取り組むこと。
図書館で調べ学習をしてもよい。